

## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月30日

上場会社名 株式会社キューブシステム 上場取引所 東  
 コード番号 2335 URL <https://www.cubesystem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 崎山 收  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 山岡 一裕 TEL 03-5487-6030  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月6日 配当支払開始予定日 2019年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,071	3.2	392	9.4	397	5.6	241	7.3
2019年3月期第2四半期	6,852	5.6	358	17.3	376	23.0	225	24.8

（注）包括利益 2020年3月期第2四半期 271百万円（△6.7%） 2019年3月期第2四半期 291百万円（26.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	17.83	—
2019年3月期第2四半期	16.33	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	8,021	5,434	67.4	397.59
2019年3月期	8,145	5,363	65.4	393.29

（参考）自己資本 2020年3月期第2四半期 5,402百万円 2019年3月期 5,331百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2020年3月期	—	8.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	10.00	18.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	8.2	1,090	18.3	1,090	13.6	684	14.6	49.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	15,279,840株	2019年3月期	15,279,840株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,692,035株	2019年3月期	1,724,835株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	13,565,221株	2019年3月期2Q	13,802,105株

(注) 期末発行済株式数には、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式357,600株が含まれております。また、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式362,350株を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2019年10月31日(木)に機関投資家向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトのIR情報(<https://www.cubesystem.co.jp/ir/>)に掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善が進み、雇用所得環境は緩やかな回復基調にあるものの、米中間の貿易摩擦の拡大や海外経済の不確実性もあり、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、企業における効率化や生産性向上を目的とした投資需要に加え、AI、IoT、Fintech、クラウド型ITサービス等の分野に大きな注目が集まり、市場は拡大傾向となりました。しかしながら、人件費・外注費の高騰や、保守・運用コストの削減ニーズなどから、収益環境は楽観視し難い状況が継続しております。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、流通業における消費税対応案件の拡大ならびに新規マーケット成長領域への展開による事業拡大や、金融業におけるクレジット会社向けシステム案件の拡大等により、当第2四半期連結累計期間における売上高は7,071百万円(前年同期比3.2%増)と堅調に推移いたしました。また、既存事業の収益力改善や、第1四半期において一部プロジェクトの採算の悪化がとどまり、営業利益は392百万円(同9.4%増)、経常利益は397百万円(同5.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は241百万円(同7.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,999百万円となり、前連結会計年度末に比べ157百万円減少いたしました。これは主に、売掛金の減少422百万円、仕掛品の増加247百万円によるものです。また、固定資産合計は2,022百万円となり、前連結会計年度末と比較して32百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券の増加48百万円によるものです。

これらの結果、総資産は8,021百万円となり、前連結会計年度末に比べ124百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,052百万円となり、前連結会計年度末に比べ196百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等の減少90百万円、買掛金の減少55百万円、役員賞与引当金の減少25百万円によるものです。固定負債は533百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円増加いたしました。

これらの結果、負債合計は2,586百万円となり、前連結会計年度末に比べ196百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は5,434百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加25百万円、利益剰余金の増加19百万円および自己株式の処分23百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は67.4%(前連結会計年度末は65.4%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の情報サービス業界全体の見通しについては、新しいビジネスモデルの創出や競争力を強化する動きが加速していくことで、企業のIT利活用が高まっていくものと思われます。しかしながら、人件費・外注費の高騰により収益環境は厳しい状況が継続していくことが予想されます。

このような状況の中、当社グループは今後も引き続きエンハンスサービスの高度化により収益力を向上することに加えて、主要アカウントに対する営業力強化による既存領域の拡大並びに、新たなマーケット、チャネル、エリアへの展開をはかり、売上高・利益の確保に努めてまいります。したがって、連結業績予想につきましては、2019年4月26日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が発表日現在で入手可能な情報に基づいて判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,150,800	3,190,888
売掛金	2,548,217	2,125,310
有価証券	100,000	100,000
仕掛品	185,911	433,444
その他	172,472	149,952
貸倒引当金	△815	△526
流動資産合計	6,156,586	5,999,068
固定資産		
有形固定資産	229,578	206,069
無形固定資産	16,414	14,504
投資その他の資産		
投資有価証券	946,228	994,567
その他	797,096	807,054
投資その他の資産合計	1,743,324	1,801,621
固定資産合計	1,989,317	2,022,195
資産合計	8,145,904	8,021,263
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	718,254	662,517
短期借入金	240,000	240,000
未払法人税等	274,030	183,127
賞与引当金	310,628	393,775
役員賞与引当金	46,000	20,260
受注損失引当金	12,530	135
その他	648,237	553,006
流動負債合計	2,249,681	2,052,821
固定負債		
株式報酬引当金	153,635	168,407
退職給付に係る負債	36,237	22,157
資産除去債務	133,032	133,390
その他	209,863	209,617
固定負債合計	532,770	533,573
負債合計	2,782,451	2,586,395
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	768,978	768,978
資本剰余金	824,562	825,557
利益剰余金	4,865,072	4,884,218
自己株式	△1,222,419	△1,199,404
株主資本合計	5,236,193	5,279,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,198	157,428
為替換算調整勘定	△2,612	△8,830
退職給付に係る調整累計額	△34,722	△25,577
その他の包括利益累計額合計	94,863	123,020
非支配株主持分	32,394	32,497
純資産合計	5,363,452	5,434,868
負債純資産合計	8,145,904	8,021,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	6,852,996	7,071,487
売上原価	5,721,711	5,863,608
売上総利益	1,131,285	1,207,878
販売費及び一般管理費		
役員賞与引当金繰入額	19,086	20,260
給料及び手当	155,365	165,584
賞与引当金繰入額	36,493	45,584
退職給付費用	10,124	12,872
株式報酬引当金繰入額	45,571	40,716
その他	506,298	530,750
販売費及び一般管理費合計	772,938	815,767
営業利益	358,346	392,110
営業外収益		
受取利息	2,154	1,520
受取配当金	3,629	4,231
投資有価証券売却益	7,671	2,478
その他	16,004	3,511
営業外収益合計	29,460	11,740
営業外費用		
支払利息	839	836
支払手数料	1,855	1,855
その他	8,258	3,185
営業外費用合計	10,953	5,877
経常利益	376,853	397,974
税金等調整前四半期純利益	376,853	397,974
法人税等	148,879	154,604
四半期純利益	227,973	243,369
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,522	1,439
親会社株主に帰属する四半期純利益	225,451	241,929

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	227,973	243,369
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	54,785	25,230
為替換算調整勘定	545	△6,218
退職給付に係る調整額	7,807	9,307
その他の包括利益合計	63,138	28,319
四半期包括利益	291,112	271,689
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288,536	270,086
非支配株主に係る四半期包括利益	2,575	1,602

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	376,853	397,974
減価償却費	34,555	33,048
引当金の増減額 (△は減少)	150,529	68,023
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△34,930	△549
受取利息及び受取配当金	△5,784	△5,751
支払利息	839	836
投資有価証券売却損益 (△は益)	△7,671	△2,478
売上債権の増減額 (△は増加)	134,022	422,098
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△63,373	△247,771
仕入債務の増減額 (△は減少)	△41,464	△55,429
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△5,310	△91,832
前受金の増減額 (△は減少)	39,124	87,186
預り金の増減額 (△は減少)	△19,087	△64,153
その他	△1,342	△298
小計	556,959	540,903
利息及び配当金の受取額	6,589	8,778
利息の支払額	△830	△836
法人税等の支払額	△156,083	△248,951
法人税等の還付額	718	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	407,353	299,893
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	200,000	-
有形固定資産の取得による支出	△16,954	△678
有形固定資産の売却による収入	2,582	-
投資有価証券の取得による支出	△254,284	△18,145
投資有価証券の売却による収入	12,323	7,928
会員権の取得による支出	△15,225	△1,700
敷金及び保証金の差入による支出	△428	△18,767
保険積立金の解約による収入	44,340	7,133
その他	△2,391	△2,673
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,037	△26,902
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の増減額 (△は増加)	△16	-
配当金の支払額	△224,074	△222,114
非支配株主への配当金の支払額	△800	△1,500
リース債務の返済による支出	△2,746	△2,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△227,636	△225,994
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,203	△6,908
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	147,476	40,087
現金及び現金同等物の期首残高	2,845,893	3,130,800
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,993,369	3,170,888



(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。